

政策提言への回答について

政策提言	不登校問題対策について 民生教育常任委員会
要 旨	現時点において、市内の不登校児童生徒に対応しているのは名取市子どもの心のケアハウス（はなもも教室）のみである。現在の施設が市の東部地域にあるので、市の西部地域もしくは市内中心部にも不登校児童生徒に対応する居場所を設置すべきと提言する。
【回答】 不登校に対しては、これまでも一定の取組は行ってきたものの、不登校児童生徒数は令和6年度にやや減少していますが、依然多い状況にあります。その中にあるのははなもも教室につきましては、児童生徒の居場所づくりや自己肯定感を高める様々な取組によって成果を上げております。 はなもも教室につきましては、保護者から子供をはなもも教室に通わせたいが、距離や時間面、金銭面で通いづらいとの声があることは承知しております。 これまで教育委員会では、市の西部地区の児童生徒を対象に名取が丘公民館でサテライト教室を実施しております。また、はなもも教室を名取市デマンド交通なとりんくるの「指定乗降場所」に指定し、さらに交通費の助成を行っております。また、教育長部会等において、県に対して「みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業」や「児童生徒学び支援教室支援事業」の拡充について要望し、児童生徒の多様な居場所づくりについて働き掛けを行っております。 教育委員会としては、まずは現在のはなもも教室の充実を図り、教育支援センターの役割を担えるよう検討してまいります。はなもも教室の別の場所へのさらなる設置につきましては、財政的問題もあり、今後の検討課題にさせていただきます。	